



いばらき県議会だより

臨時号

茨城県議会 検索 <http://www.pref.ibaraki.jp/gikai/>

※ホームページでは本会議および予算特別委員会を生中継および録画中継しています
県議会携帯サイト <http://mobile.pref.ibaraki.jp/?page=3044>
「いばキラTV」 <http://ibakira.tv/> 本会議および予算特別委員会を生中継しています



発行:茨城県議会 編集:県議会情報委員会

〒310-8555 水戸市笠原町978番6

Tel.029-301-5646



平成27年1月臨時会の概要

昨年12月に実施された一般選挙後初の議会である平成27年1月臨時会が、1月16日に開催されました。

この臨時会は、新しい県議会の構成などを決めるもので、議長、副議長の選出と、6つの常任委員会、議会運営委員会および情報委員会の委員の選任などを行いました。(2面に掲載)

また、知事から人事案件についての議案および報告事項の提出があり、原案のとおり同意、承認しました。



**活力と潤いある
地域を築く県議会**

茨城県議会議長 細谷典幸

去る一月十六日の臨時会におきまして、第百六代議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いであります。現在、本県は、東日本大震災・原発事故からの確実な復興はもとより、県内経済の回復や少子・高齢化、人口減少問題への対応など複雑かつ多様な課題に直面しております。これらの諸課題に対し、正面から向き合うとともに、活力に満ちた郷土いばらきの創生に向け、叡智を結集し、一丸となって邁進していかなければなりません。特に、県の将来を左右しかねない人口減少問題については、国全体の動静を俯瞰するとともに、地域の実

情をつぶさに把握して、本県ならではの道筋をしっかりと立てていく必要があります。地方分権改革が、地方の発意に根差した改革方式へ転換されるなど新たな局面を迎え、県議会の果たすべき役割は格段に重大なものとなっております。行政の適切な監視はもとより、政策立案機能の更なる充実・強化に取り組んでまいりたいと考えています。県議会は、「活力と潤いある地域を築く県議会」をモットーとして、高い潜在力を有する郷土いばらきの更なる発展に向け、最大限の努力を尽くしてまいります。県民の皆様のお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



**県勢発展のため
円滑な議会運営を**

茨城県議会副議長 山岡恒夫

先の臨時会におきまして、第百八代副議長に就任いたしました。誠に光栄に存じますとともに、職責の重大さを痛感するところであります。さて、県内経済は、一部に明るい兆しが見えますものの、未だ十分な状況にはありません。引き続き、国と歩調を合わせ、景気対策を精力的に進めるとともに、更なる企業立地の促進や新産業・新事業の創出によって、雇用機会の拡大を図っていく必要があります。また、少子・高齢化が急速に進行する中、活力ある郷土を形成していくためには、安心して産み・育てられる環境や、誰もが生きがいを持って健やかに生活できる環境の整備は

必須であります。強い決意の下、県を挙げて対策を講じていかなければなりません。さらには、進展する広域交通ネットワークや先端科学技術の集積、優れた自然など、本県の優位性を十二分に活用し、誇りの持てる魅力あふれる茨城づくりを強力に進めてまいりたいと考えています。こうした状況下、これら諸課題に適時的確に対応していくためには、闊達な議論が尽くされなければなりません。県勢のさらなる発展のため、細谷議長を補佐し、円滑な議会運営に努めてまいります。県民の皆様には、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

正副議長就任あいさつ